

4 多言語表記の基本的なルール

多言語の表記方法については、全国的に統一されていることが望ましいため、観光庁の「観光立国実現に向けた多言語対応の改善・強化のためのガイドライン」に従うこととします。

■単語の種類

多言語表記にあたり、まず翻訳の元になる日本語の“原語のパターン”について、以下のとおり「固有名詞」と「普通名詞」に分類します。

“原語のパターン”とその定義

原語のパターン		定義	例	
固有名詞	一般的な固有名詞	日本由来	日本の人名、地名等の固有名詞	岐阜
		外国由来	外国の人名、地名等の固有名詞	リンカーン
	普通名詞部分を含む固有名詞	「○○公園」「○○川」「○○山」等の普通名詞部分が含まれているもの	岐阜公園	
普通名詞	日本由来	翻訳先言語に 対訳がある	原語が日本語の普通名詞で、その概念・ 対訳語が翻訳先言語の文化に存在するもの	茶碗
		翻訳先言語に 対訳がない	原語が日本語の普通名詞で、その概念・ 対訳語が翻訳先言語の文化に存在しないもの	暖簾
	外国由来	原語が外国語の普通名詞	エスカレーター	

(注) 管理者が定款等で既に外国語表記を規定している場合（国立科学博物館：National Museum of Nature and Science、帝国ホテル：Imperial Hotel、東京大学：The University of Tokyo 等）については、必ずしも本章「4 多言語表記の基本的なルール」によらないものとします。

■各言語の表記方法

各“原語のパターン”について、英語、中国語（簡体字）、韓国朝鮮語、タガログ語、ポルトガル語の表記方法を次頁から言語ごとに定めます。

■ 英語の表記方法

原語のパターン		表記方法	例	
固有名詞	一般的な固有名詞	日本由来	・表音表記 (*1)	岐阜 柳ヶ瀬 加納 Gifu Yanagase Kano
		外国由来	・外国由来の原語部分を英語表記 (*2)	リンカーン 南アルプス Lincoln Minami-Alps (*5)
	普通名詞部分を含む固有名詞	<p>・普通名詞部分以外の表音を表記するとともに、普通名詞部分の表意を表記</p> <p>・表音表記のみならず、表意表記の頭文字も大文字</p> <p>- 普通名詞部分を切り離してしまつと、それ以外の部分だけでは意味をなさなかつたり、普通名詞部分を含めた全体が不可分の固有名詞として広く認識されている場合には、全体の表音表記に加えて、普通名詞部分の表意を表記</p> <p>- 駅名や施設名として使用されている等、日本語による表音表記が確立されている場合は表音表記した後、表意を括弧 () で括って表記 (*3)</p>	<p>岐阜公園 金華山 長良川 金華橋 岐阜城 Gifu Park Mt. Kinka Nagara River Kinka Bridge Gifu Castle</p> <p>百々ヶ峰 伊奈波神社 金神社 加納天満宮 大縄場大橋 Mt. Dodogamine Inaba-jinja Shrine (*5,7) Kogane-jinja Shrine (*5,7) Kano-tenmangu Shrine (*5,7) Onawaba-ohashi Bridge (*5)</p> <p>加納駅前 (バス停名) 金華橋 (バス停名) Kano Eki-mae (*4, 5) (Kano Sta.) Kinkabashi (Kinka Bridge)</p>	
普通名詞	日本由来	翻訳先言語に対訳がある	<p>・表意表記</p> <p>一定の対訳があるものの、日本文化を正しく理解するために日本語の読み方を伝えることが必要である場合は、表音表記した後、表意を括弧で括って表記 (*3)</p> <p>※日本語の表音の表記が既に広く認識されている場合は、表意の表記は必要としない</p>	本 茶碗 侍 温泉 Book Chawan (*6) (Tea bowl) Samurai (*6) Onsen (*6)
		翻訳先言語に対訳がない	<p>・表音表記した後、説明的な語句を表記 (*3)</p> <p>・表音表記の頭文字は大文字</p> <p>※日本語の表音の表記が既に広く認識されている場合は、説明的な語句は必要としない。</p>	暖簾 寿司 Noren (*6) (Traditional shop curtain) Sushi (*6)
	外国由来	原語を英語訳して表記	エスカレーター Escalator	

- (*1) 表音の英語表記は、常にヘボン式ローマ字を用いることとします。(ヘボン式ローマ字の表記方法については、次頁を参照)
- (*2) 人名等で規定されている場合は、英語以外のスペルを使用できます。
- (*3) 括弧 () で括った表記を加える場合は、括弧の前に半角スペースを入れます。文章の中で使用する場合は、括弧の後にも半角スペースを入れますが、「.」「,」の前には半角スペースを入れません。
- (*4) スペース・視認性の観点等から略語を用いることが適切と考えられる場合は、略語を用いることができます。(例：Station⇒Sta.、Building⇒Bldg.)
- (*5) 発音のしやすさ等の観点から、複数の名詞等で構成される固有名詞や o がかさなる場合等は、その間に「-」(ハイフン)を入れることができます。
- (*6) 普通名詞の表音を表記する際、必要に応じてイタリックで表記することができます。
- (*7) 寺(仏閣)・神社については、普通名詞部分の表意を表記した英語に対応する日本語が複数存在しており(例：Temple⇒○○寺・○○院等、Shrine⇒○○神社・○○神宮・○○天満宮・○○大社等)、仮に、普通名詞部分について英語による表意表記のみとすると、例えば平等院を Byodo Temple と表記した場合に平等寺と誤って認識されたり、平安神宮を Heian Shrine と表記した場合に平安神社と誤って認識されたりするおそれがあります。このため、外国人利用者に意味・呼び名を正しく伝える必要があることから、ローマ字による全体の表音表記に加えて、普通名詞部分の表意を表記することが望ましいです。

【ローマ字の扱い】

英語表記において、下記にヘボン式ローマ字の表記方法を示します。

ヘボン式ローマ字のつづり方

日本語音					ヘボン式ローマ字つづり				
あ	い	う	え	お	a	i	u	e	o
か	き	く	け	こ	ka	ki	ku	ke	ko
さ	し	す	せ	そ	sa	shi	su	se	so
た	ち	つ	て	と	ta	chi	tsu	te	to
な	に	ぬ	ね	の	na	ni	nu	ne	no
は	ひ	ふ	へ	ほ	ha	hi	fu	he	ho
ま	み	む	め	も	ma	mi	mu	me	mo
や	—	ゆ	—	よ	ya	—	yu	—	yo
ら	り	る	れ	ろ	ra	ri	ru	re	ro
わ	—	—	—	—	wa	—	—	—	—
ん					n				
が	ぎ	ぐ	げ	ご	ga	gi	gu	ge	go
ざ	じ	ず	ぜ	ぞ	za	ji	zu	ze	zo
だ	ぢ	づ	で	ど	da	ji	zu	de	do
ば	び	ぶ	べ	ぼ	ba	bi	bu	be	bo
ぼ	び	ぶ	べ	ぼ	pa	pi	pu	pe	po
きゃ		きゅ		きょ	kya		kyu		kyo
しゃ		しゅ		しょ	sha		shu		sho
ちゃ		ちゅ		ちょ	cha		chu		cho
にゃ		にゅ		にょ	nya		nyu		nyo
ひゃ		ひゅ		ひょ	hya		hyu		hyo
みゃ		みゅ		みょ	mya		myu		myo
りゃ		りゅ		りょ	rya		ryu		ryo
ぎゃ		ぎゅ		ぎょ	gya		gyu		gyo
じゃ		じゅ		じょ	ja		ju		jo
ぢゃ		ぢゅ		ぢょ	ja		ju		jo
びゃ		びゅ		びょ	bya		byu		byo
ぴゃ		ぴゅ		ぴょ	pya		pyu		pyo

備考

- はねる音「ン」はnで表すが、m、b、pの前ではmを用いることができます。
- はねる音を表すnと次にくる母音字又はyとを切り離す必要がある場合には、nの次に「-」（ハイフン）を入れます。
- つまる音は、次にくる最初の子音字を重ねて表しますが、次にchがつづく場合にはcを重ねずにtを用います。
- 特殊音の書き表し方は自由とします。
- 文の書きはじめ並びに固有名詞は語頭を大文字で書きます。なお、固有名詞以外の名詞の語頭を大文字で書くこともできます。
- 意味のかたまりや発音のしやすさ等の観点から、複数の名詞等で構成される固有名詞やoが重なる場合等は、その間に「-」（ハイフン）を入れることができます。

■中国語（簡体字）の表記方法

原語のパターン		表記方法	例		
固有名詞	一般的な固有名詞	日本由来	・漢字を中国語漢字に変換 ※ひらがな・カタカナの表記は、日本語の漢字に一旦変換し、それを中国語漢字に変換して表記する場合や、中国語で表音表記あるいは表意表記する場合がある。	岐阜 柳ヶ瀬 加納 みなとみらい	岐阜 柳瀬 加納 港未来
		外国由来	・外国由来の原語部分を表音表記 ※意味を持つ言葉については表意表記とする。	リンカーン 南アルプス ニュージーランド	林肯 南アル卑斯 新西兰
	普通名詞部分を含む固有名詞	・普通名詞部分以外は一般的な固有名詞の表記方法により表記し、普通名詞部分は表意表記	岐阜公園 金華山 長良川 金華橋 岐阜城 百々ヶ峰 伊奈波神社 金神社 加納天満宮 大縄場大橋 加納駅前(バス停名)	岐阜公园 金华山 长良川 金华桥 岐阜城 百百峰 伊奈波神社 金神社 加纳天满宫 大绳场大桥 加纳站前	
普通名詞	日本由来	翻訳先言語に 対訳がある	・表意表記 一定の対訳があるものの、日本文化を正しく理解するために日本語の漢字表記を伝えることが必要である場合は、中国語漢字に変換して表記した後、表意を括弧（ ）で括って表記	本 茶碗 温泉	书 碗 温泉
		翻訳先言語に 対訳がない	・説明的な語句を表記 日本語の表記が既に広く認識されている場合は、漢字を中国語漢字に変換して表記	暖簾 侍 寿司	商标帘布 日本武士 寿司
	外国由来	・表意表記 (*2)	エスカレーター	自动扶梯	

(*1) 日本語の漢字表記と全く又はほぼ同じ場合は、なるべく中国語表記を省略します。

(*2) 中国語における外来語の表記は表意表記が多いとされますが、表音表記や表音と表意の混合など様々なパターンがあります。そのため、ネイティブチェックや辞書での確認を行い、表現が中国語圏からの利用者にとって自然かどうか確認することが望ましいです。

■ 韓国朝鮮語の表記方法

原語のパターン		表記方法	例	
固有名詞	一般的な固有名詞	日本由来	・表音表記 (*1)	岐阜 기후 柳ヶ瀬 야나가세 加納 카노
		外国由来	・表音表記 (*1)	リンカーン 링컨 南アルプ스 미나미 알프스
	普通名詞部分を含む固有名詞	<p>・普通名詞部分以外の表音を表記するとともに、普通名詞部分の表意を半角スペースを空けて表記</p> <p>-普通名詞部分を切り離してしまうと、それ以外の部分だけでは意味をなさなかったり、普通名詞部分を含めた全体が不可分の固有名詞として広く認識されている場合には、全体の表音表記に加えて、普通名詞部分の表意を半角スペースを空けて表記</p> <p>※ 普通名詞部分の韓国朝鮮語の表意の発音が日本語の発音と合致する場合は、全体の表音表記とする。</p> <p>-駅名や施設名として使用されている等、表音の重要性が高く確立されている場合、英語の表音表記があることを前提に、表意表記</p>	岐阜公園 기후 공원 金華山 킹카 산 長良川 나가라 강 金華橋 킹카 다리 岐阜城 기후 성 百ヶヶ峰 도도가미네 산 伊奈波神社 이나바진자 신사 金神社 코가네진자 신사 加納天満宮 카노텐만구 신사 大縄場大橋 오나와바오하시대교 阿蘇山 아소산 富士山 후지산 市役所前 (バス停名) 시청 앞	
普通名詞	日本由来	翻訳先言語に対訳がある	・表意表記 ※単独の表意表記だけでは意味が伝わりにくい場合は、別の表意表記（漢字語表意、韓国朝鮮固有語表意）を括弧 () で括って表記 一定の対訳があるものの、日本文化を正しく理解するために日本語の読み方を伝えることが必要である場合は、表音表記した後、韓国朝鮮固有語表記または漢字語表記、もしくはその他言語の表音のいずれかを括弧 () で括って表記	本 책 温泉 온천 和食 화식 (일식) 茶碗 차완 (그릇)
		翻訳先言語に対訳がない	・説明的な語句を表記 ※日本語の表音の表記が既に広く認識されている場合は、表音表記とする。	暖簾 가게 입구에 거는 천 侍 일본부사 寿司 스시
	外国由来	・原語を表音表記 表音表記だけでは意味が伝わりにくい場合は適宜、韓国朝鮮固有語表記または漢字語表記、もしくはその他言語の表音のいずれかを括弧 () で表記	エスカレーター 에스컬레이터 ロープウェイ 로프웨이 (케이블카)	

(*1) 稀に漢字語表記の固有名詞があるので注意を要します。(例：日本、アメリカ、オーストラリア、タイ、イギリス等)

(注) 韓国朝鮮語の表記を、以下の3通りに大別して整理します。

- ・韓国朝鮮固有語表記（古来からの韓国朝鮮固有の語彙による表記）
- ・漢字語表記（主に古典中国語に由来する、漢字でも表記可能な語彙による表記）
- ・その他言語の表音（中国語以外の外来語に由来する語彙の、音による表記）

■ タガログ語の表記方法

原語のパターン		表記方法	例	
固有名詞	一般的な固有名詞	日本由来	・表音表記	岐阜 Gifu 柳ヶ瀬 Yanagase 加納 Kano
		外国由来	・外国由来の原語部分を タガログ語（英語）表記	リンカーン Lincoln 南アルプス Minami-Alps
	普通名詞部分を含む固有名詞		・普通名詞部分以外の表音を 表記するとともに、普通名詞 部分の表意を表記 ・表音表記のみならず、表意 表記の頭文字も大文字 - 普通名詞部分を切り離してし まうと、それ以外の部分だけでは 意味をなさなかったり、普通名詞 部分を含めた全体が不可分の 固有名詞として広く認識されて いる場合には、全体の表音表記 に加えて、普通名詞部分の 表意を表記 - 駅名や施設名として使用され ている等、表音の重要性が高く 確立されている場合、英語の表 音表記があることを前提に、 表意表記	岐阜公園 Pampublikong Palaruan ng Gifu 金華山 Bundok ng Kinka 長良川 Ilog Nagara 金華橋 Tulay ng Kinka 岐阜城 Kastilyo ng Gifu
				百々ヶ峰 Bundok ng Dodogamine 伊奈波神社 Inaba-jinja Shrine 金神社 Kogane-jinja Shrine 加納天満宮 Kano-tenmangu Shrine 大縄場大橋 Tulay ng Onawaba-ohashi 加納駅前 (バス停名) Kano Sta. 金華橋 (バス停名) Tulay ng Kinka
普通名詞	日本由来	翻訳先言語に 対訳がある	・表意表記	本 Aklat 茶碗 Chawan (Tea bowl)
			一定の対訳があるものの、日本文 化を正しく理解するために日本語 の読み方を伝えることが必要である 場合は、表音表記した後、表意を 括弧で括って表記 ※日本語の表音の表記が既に広く 認識されている場合は、表意の 表記は必要としない	侍 Samurai 温泉 Onsen
	翻訳先言語に 対訳がない	・説明的な語句を表記	暖簾 Tradisyonal na tabing-tela na may pangalan ng tindahan 寿司 Sushi	
外国由来		原語をタガログ語（英語）訳して表記	エスカレーター Iskaleytor	

(*) 各“原語パターン”について、英語の表記方法に準じて、タガログ語を表記します。
ローマ字の扱いについても、基本的に英語と同じ表記をします。
普通名詞でタガログ語の対訳がないものや英語の対訳の方が広く知られている場合は、英語で表記します。

■ポルトガル語の表記方法

原語のパターン		表記方法	例	
固有名詞	一般的な固有名詞	日本由来	・表音表記	岐阜 Gifu 柳ヶ瀬 Yanagase 加納 Kano
		外国由来	・外国由来の原語部分をポルトガル語（英語）表記	リンカーン Lincoln 南アルプス Minami-Alps
	普通名詞部分を含む固有名詞		・普通名詞部分以外の表音を表記するとともに、普通名詞部分の表意を表記 ・表音表記のみならず、表意表記の頭文字も大文字 -普通名詞部分を切り離してしまつと、それ以外の部分だけでは意味をなさなかつたり、普通名詞部分を含めた全体が不可分の固有名詞として広く認識されている場合には、全体の表音表記に加えて、普通名詞部分の表意を表記 -駅名や施設名として使用されている等、表音の重要性が高く確立されている場合、英語の表音表記があることを前提に、表意表記	岐阜公園 Parque de Gifu 金華山 Monte Kinka 長良川 Rio Nagara 金華橋 Ponte Kinka 岐阜城 Castelo de Gifu
				百々ヶ峰 Monte Dodogamine 伊奈波神社 Santuário Xintoísta Inaba-jinja 金神社 Santuário Xintoísta Kogane-jinja 加納天満宮 Santuário Xintoísta Kano-tenmangu 大縄場大橋 Ponte Onawaba-ohashi 加納駅前 (バス停名) Frente à estação de Kano 金華橋 (バス停名) Ponte Kinka
普通名詞	日本由来	翻訳先言語に対訳がある	・表意表記	本 Livro 茶碗 Chawan (Tigela Japonesa) 侍 Samurai 温泉 Onsen
			一定の対訳があるものの、日本文化を正しく理解するために日本語の読み方を伝えることが必要である場合は、表音表記した後、表意を括弧で括って表記 ※日本語の表音の表記が既に広く認識されている場合は、表意の表記は必要としない	
	翻訳先言語に対訳がない	・説明的な語句を表記	暖簾 Cortina tradicional Japonesa 寿司 Sushi	
外国由来		原語をポルトガル語（英語）訳して表記	エスカレーター Escada Rolante	

(*) 各“原語パターン”について、英語の表記方法に準じて、ポルトガル語を表記します。50音をポルトガル語でローマ字表記すると、英語とつづりが異なりますが、固有名詞を表音表記する場合は基本的には英語と同じ表記をします。

Topic

★文字の大きさ、書体

国土交通省監修、公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団発行（平成25年6月改定）の「公共交通機関の旅客施設に関する移動等円滑化整備ガイドライン」では、文字の大きさや書体について指針を示していますので、参考にしてください。

【文字の大きさの選択の目安】

遠くから視認する吊下型等の誘導サインや位置サインなどは20m以上、近くから視認する自立型や壁付型の案内サインなどは4～5m以下、案内サインの見出しなどは10m程度に視距離を設定することが一般的です。下表は、前記の想定のもとに各々の視距離から判読できるように通常有効な文字の大きさを示しています。

視距離	和文文字高	英文文字高
30mの場合	120mm以上	90mm以上
20mの場合	80mm以上	60mm以上
10mの場合	40mm以上	30mm以上
4～5mの場合	20mm以上	15mm以上
1～2mの場合	9mm以上	7mm以上

【角ゴシック体の書体例】

案内表示などは、視認性に優れたゴシック体とすることが望ましく、日本字及びアルファベットの角ゴシック体には、次の例などがあります。（括弧内は書体名）

出口案内 (新ゴ B)	出口案内 (新ゴ M)	出口案内 (新ゴ R)
出口案内 (タイプバンクB)	出口案内 (タイプバンクDB)	出口案内 (ナウGB)
Express (ヘルベチカ・ボールド)	Express (ヘルベチカ・ミディアム)	Express (ヘルベチカ・レギュラー)
Express (ユニバース65・ボールド)	Express (アクチデンツ グロテスク・ミディアム)	Express (アクチデンツ グロテスク・レギュラー)
Express (フルティガー・ボールド)	Express (ローティスサンセリフ・エクストラボールド)	Express (ローティスサンセリフ・ボールド)

出典：公共交通機関の旅客施設に関する移動等円滑化整備ガイドライン